



2025年度 町四小教育活動だより

もりのの風

令和7年11月26日
町田市立町田第四小学校
校長 坂西 圭子
No12

開校70周年に伴う大きな行事が一段落しました。今号では、8日(土)の祝う会、みんなのセレモニーについて、概略をお伝えします。なお、このおたより内の写真は「(有)写真スタジオ 千島」さんによる提供です。おたより内でのお楽しみになさってください。

開校70周年を祝う会・みんなのセレモニー・授業公開・作品展(11/8)



1年生は、初めての舞台発表でもあり、とても緊張していたようです。代表児童のことばや「ハッピーバースデー」の合唱が、会場を明るくしてくれました。



5年生は、町四小の鼓笛隊を6年生から引き継ぐ練習を重ねてきました。限られたスペースを活用し、鼓笛隊で演奏する「負けないで」のリコーダー奏を披露しました。動きながら、隊列をそろえ、演奏する難しさを下級生に伝えてくれました。

1校時: 祝う会(奇数学年)

5年生の代表委員により進行しました。幾度も練習を重ね、限られた時間で「今」の町四小を伝えてくれました。

子供たちは、進行するみんなを支えるような姿勢でいっぱいです。



3年生は、町四小のよいところをみんなで考えました。「元気」「個性」「きずな」ということを、自信をもって発表し、3年生になって初めて学習しているリコーダー演奏で、美しい音色を披露してくれました。



2校時：祝う会（偶数学年）



4年生は、総合的な学習の時間で調べた町四小の歴史を、○×クイズにまとめました。難問もあって、「なんだ～」という声があちこちから聞こえました。



共同制作紹介では、全学年が関わった高さ2メートルのケーキが登場！70周年をお祝いするみんなの気持ちがいっぱい詰まっていました。半分に切るとさらにサプライズ。わあ～という、喜びの歓声が広がりました。

そして最後は、会場のみんなで「ありがとうの花」を合唱しました。会場にいらっしゃる保護者の皆様や地域・卒業生の皆様のあたたかい歓声や拍手が子供たちに、しっかりと伝わりました。

6年生の代表委員により進行しました。全児童のアンケート結果を会場を巻き込んだ形で、発表することができました。

2年生は、スイミーのお話に沿った創作でした。スイミーが町四小のよいところを知って元気になるお話です。いろいろと魚に変わるところも素敵でした。



6年生は、式典でも披露する言葉と歌を発表しました。ステージに立つ姿は「さすが！」というくらい堂々としたものでした。後半の「HEIWAの鐘」は小学生には難しい曲ですが、歌のうまい6年生はそれも自分たちのものにしていて、会場中が聴きほれました。



3校時：授業公開（全学年）



セレモニーで飛ばす風船650個は、業者の方が朝8時前から準備をしてくださっていました。手際よく膨らむ、いろいろとどりの風船を見るだけでワクワクしました。

そして3校時に、ボランティアの皆さんのが集まり、学級ごとに数えて準備をすすめてくださったのです。

また、4階の図書館には、校長室で保管している卒業アルバムを「まちよんヒストリー」として展示しました。お越しくださった方同士はもちろん、在校生の交流もあり、「町四小」のつながりを「編む」一つになりました。

校庭では、6年生から5年生へ鼓笛隊を引き継ぐ授業が行われました。自分たちも1年前に、6年生からやさしく教わったことを思い出しながら、記録にはないコツなどを熱心に伝え、受け止めている子供たちの姿も、つながりを「編む」一つでした。

ふだんは、保護者の皆様にしか公開しておりませんが、この日は、事前登録いただいた地域の皆様や卒業生も入れるようにしました。総勢1000名を超える皆様と一緒にお祝いをすることができました。

受付や配布物の準備など、開校70周年記念実行委員会とPTA役員の皆様にご協力をいただきました。



4校時:みんなのセレモニー(全学年、全来校者)



6年生の実行委員が進行した、みんなのセレモニーは、この日のために練習したファンファーレと新曲でした。

あまり練習時間はとれない中、集中した姿に大きな成長を感じました。

その後、第17代校長の丸節子先生から、鼓笛隊を復活させた思いをお話しいただきました。

そして、この前日に京都から届いたばかりの校旗を、みんなにお披露目します。開校70周年記念実行委員会の中里委員長と西山副委員長に紹介いただくと、校庭に拍手が沸き起ります。寄附を寄せてくださった大勢の地域の皆様、卒業生の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。



その後、PTA会長からバルーンリースをするご挨拶をいただきました。PTAからは、この日子供たちが持ち帰ったトートバッグのプレゼントもありました。



カウントダウンをして飛ばした風船を笑顔で見上げる「みんな」。風船を見ながら歌った校歌。

本当にこの「時間」「空間」を共有でき幸せでした。